

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

---

# 東京都感染症週報

2008年第50週  
(12月8日～12月14日)

- \* 2008年12月17日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
  - \* 今週は月報告(2008年11月)の疾患も掲載しています。

平成20(2008)年12月18日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会  
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

---

## 全数把握対象疾患 報告数 2008年50週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		47週	48週	49週	50週		50週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	90	62	61	59	4120	315	26532
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ (H5N1) **							
三類	コレラ					6		45
	細菌性赤痢	1	1	1	2	63	9	307
	腸管出血性大腸菌感染症	4	8	3	3	404	20	4254
	腸チフス			1		13		55
	パラチフス			1		6		26
四類	E型肝炎					7		41
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1	1	1		30	1	167
	エキノкокクス症							17
	黄熱							
	オウム病							9
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサナル森林病							
	Q熱					1		3
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病	1			5	15	27	382
	デング熱			2		32	2	101
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						2	124
	日本脳炎							3
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							4
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							2
マラリア					22	1	53	
野兎病							5	
ライム病						1	5	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	1		1	2	77	14	849	
レプトスピラ症					4		41	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		47週	48週	49週	50週	年累計	50週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3	5	3	2	184	14	819
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)		1			30	5	226
	急性脳炎 ***			1		11	1	174
	クリプトスポリジウム症					4		9
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1				14	2	141
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					19		110
	後天性免疫不全症候群	13	4	10	18	530	21	1468
	ジアルジア症					19	1	73
	髄膜炎菌性髄膜炎					2		10
	先天性風しん症候群							
	梅毒	3	4	4	11	196	12	797
	破傷風					5		117
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		2			15	1	80
	風しん	1	1			44	2	297
麻しん	1		3	2	1171	13	10969	
2008/12/17集計								

\* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*\* 2008年5月12日から指定された。

\*\*\* ウェストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

### (全数把握対象疾患のコメント)

#### 〈二類感染症〉

**結核 59件** 肺結核37件、その他22件で、推定感染地は国内57件、フィリピン1件、バングラデシュ1件。年齢は5歳未満1件、10歳代1件、20歳代5件、30歳代9件、40歳代3件、50歳代1件、60歳代11件、70歳代16件、80歳代11件、90歳代1件であった。

#### 〈三類感染症〉

**細菌性赤痢 2件** ディセンテリー1件、ソネ1件で、推定感染地はインド1件、スーダン1件、推定感染経路は飲食物による経口感染2件であった。

**腸管出血性大腸菌感染症 3件** 有症状者2件、無症状病原体保有者1件で、血清型・毒素型はO157(VT1VT2) 2件、O157(VT2) 1件であった。年齢は20歳代1件、30歳代1件、40歳代1件であった。

#### 〈四類感染症〉

**つづが虫病 5件** 推定感染地は多摩地域2件、島しょ地域2件、韓国1件。国内感染4件のうち、2件は山野での活動、1件は畑作業との関連が疑われている。

**レジオネラ症 2件** 肺炎型2件で、推定感染地は都内1件、静岡県1件。後者では入浴施設との関連が疑われている。

#### 〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 2件** 腸管アメーバ症2件で、推定感染地は国内1件、不明1件(世界一周旅行)、推定感染経路は異性間性的接触1件、飲食物による経口感染1件であった。

**後天性免疫不全症候群 18件** 無症候性キャリア13件、AIDS 3件、その他2件で、推定感染地は国内17件、中国1件、推定感染経路はすべて性的接触(同性間16件、異性間1件、両性間1件)であった。

**梅毒 11件** 早期顕症梅毒Ⅰ期1件、早期顕症梅毒Ⅱ期4件、無症候6件で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路はすべて性的接触(同性間5件、異性間3件、性別不明3件)であった。

**麻しん 2件** 麻しん(検査診断例)1件、麻しん(臨床診断例)1件で、年齢は30歳代2件、麻しん含有ワクチン接種歴は1回2件であった。

## 定点把握対象疾患 報告数 2008年50週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		47週	48週	49週	50週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	122	90	99	77	0.52	147	150
	咽頭結膜熱	40	45	56	65	0.44		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	278	228	335	415	2.82		
	感染性胃腸炎	1,637	1,592	2,292	2,800	19.05		
	水痘	158	183	193	264	1.80		
	手足口病	76	52	44	61	0.41		
	伝染性紅斑	17	15	28	41	0.28		
	突発性発しん	93	72	82	84	0.57		
	百日咳	7	5	7	12	0.08		
	ヘルパンギーナ	13	12	13	9	0.06		
	流行性耳下腺炎	81	85	88	90	0.61		
	不明発しん症 (注1)	19	15	11	4	0.03		
MCLS(川崎病) (注1)	4	1	3	2	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	150	184	478	673	2.40	280	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0.00	38	39
	流行性角結膜炎	12	6	12	10	0.26		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	1	2	2	0	0.00	22	24
	無菌性髄膜炎	1	2	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	13	9	5	10	0.45		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	3	1	0	0.00		
2008/12/17集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病) は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

# 風しん、麻疹、成人麻疹は2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

### (定点把握対象疾患のコメント)

- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は微減した。最近7週間の推移をみると、全体に減少傾向で、過去4年平均の同時期とほぼ同レベルにある。しかしながら依然高いレベルにあるので、引き続き注意が必要である。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。過去5年平均の同時期と比較して多く、注意が必要である。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週続けて大幅に増加した。都全体の警報レベル(\*)に達しており、引き続き十分な注意が必要である。 \*都道府県の警報レベル: 研究班提案の「警報レベルにある全ての保健所の管内人口の合計が、都道府県人口全体の30%を超えた場合」に則って算出。
- ・百日咳の定点当たり報告数は増加した。過去の同時期と比較して多く、注意が必要である。患者実数は12人で、うち7人が20歳以上であった。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は増加し、保健所単位では1か所注意報レベルに達していた。引き続き注意が必要である。

### (定点医療機関からのコメント)

池袋保健所管内定点医療機関

・37歳男性および12歳児、マイコプラズマ肺炎。

島しょ保健所管内定点医療機関

・ロタ胃腸炎の乳幼児が1名(感染源不明)。

\* インフルエンザに関するコメントは13～14頁にまとめて記載しました。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年50週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	4			17	5			2	1	
～11か月	18	4	4	155	17	2		34		1
1歳	29	10	8	413	44	11	3	41		1
2歳	12	3	18	294	34	17	3	5		1
3歳	6	4	29	240	45	8	3	2		3
4歳	3	17	51	257	43	8	9			1
5歳	3	7	42	242	33	6	7		1	
6歳		6	55	182	19	6	7			1
7歳		4	55	160	8	1	5			
8歳		2	34	110	5		1		1	
9歳		4	29	83	4	1	1			
10～14歳		2	57	202	5				1	
15～19歳			3	49					1	
20～29歳	2	2	30	396	2	1	2		7	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	77	65	415	2800	264	61	41	84	12	9
先週比	-22	9	80	508	71	17	13	2	5	-4

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月						
～11か月			1	7		
1歳	4	2		28		
2歳	9		1	25		
3歳	11	1		30		
4歳	13			31		
5歳	11			58		
6歳	4			40		
7歳	8			43		
8歳	3			43		
9歳	10	1		25		
10～14歳	14			82		
15～19歳				22		1
20～29歳	3			55		2
30～39歳				82		3
40～49歳				55		3
50～59歳				20		
60～69歳				6		1
70～79歳				3		
80歳以上				18		
合計	90	4	2	673		10
先週比	2	-7	-1	195		-2

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

### 全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2008年50週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		2
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		2

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年50週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	5			13	1			1		1
中央区			2	22						
みなと	3	6	17	136	11	1		5		
新宿区	8		1	68	2	4	1	1		
文京			1	28	5	2	1			
台東	4	1	3	75	5	1		4		
墨田区	2	1	7	40	8					1
江東区	1		30	148	10			6		
品川区	3	2	24	124	5	5	1	3		
目黒区			1	30	2			2		
大田区	12	2	20	202	15		21	2	3	
世田谷	4		10	161	13	7	3	4		
渋谷区		1	1	50	3	2	1	1		
中野区			6	153	12	2		5		
杉並	1		15	135	4		3	3	2	1
池袋				61					1	
北区		1	6	67	9	2		2		
荒川区	3	1	5	51	15	1				
板橋区			2	57	4			1	2	
練馬区		2	3	58	12	1	3	2	2	1
足立			2	98	12	1		2		
葛飾区			6	69	6			4		
江戸川	1	22	77	130	7	3		6		1
八王子市	2	21	58	161	11	3	1	2	1	
西多摩	2	1	6	40	17	5		4		
南多摩	8	1	15	71	19	2	2	4		1
町田	1		49	225	22	12	2	8		2
多摩立川			6	48	11		2	1		
多摩府中	1		11	112	9	4		6	1	
多摩小平	16	3	31	162	10	3		5		1
島しょ				5	4					
東京都合計	77	65	415	2,800	264	61	41	84	12	9

全数把握対象疾患  
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2008年50週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	1		1	1		
中央区	3			4		2
みなと	1			11		
新宿区				27		1
文京	1			3		2
台東	2			11		
墨田区	4			12		
江東区	7			36		
品川区	2	1		25		
目黒区				1		
大田区	3			9		
世田谷	9		1	23		
渋谷区	1			5		
中野区	2			11		1
杉並	5			29		
池袋	3			19		
北区	1			11		
荒川区	1			33		
板橋区		1		19		2
練馬区	1			49		
足立	13			22		
葛飾区		1		104		
江戸川				58		1
八王子市	5			10		
西多摩	1			13		
南多摩	4			21		
町田	12	1		32		
多摩立川	1			11		
多摩府中	2			30		
多摩小平	5			33		1
島しょ						

東京都合計	90	4	2	673	-	10
-------	----	---	---	-----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		1
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		1
島しょ		

東京都合計		2
-------	--	---

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2008年50週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	1.67			4.33	0.33			0.33		0.33
中央区			0.67	7.33						
みなと	0.50	1.00	2.83	22.67	1.83	0.17		0.83		
新宿区	1.33		0.17	11.33	0.33	0.67	0.17	0.17		
文京			0.33	9.33	1.67	0.67	0.33			
台東	1.33	0.33	1.00	25.00	1.67	0.33		1.33		
墨田区	0.67	0.33	2.33	13.33	2.67					0.33
江東区	0.25		7.50	37.00	2.50			1.50		
品川区	0.50	0.33	4.00	20.67	0.83	0.83	0.17	0.50		
目黒区			0.33	10.00	0.67			0.67		
大田区	1.33	0.22	2.22	22.44	1.67		2.33	0.22	0.33	
世田谷	0.50		1.25	20.13	1.63	0.88	0.38	0.50		
渋谷区		0.25	0.25	12.50	0.75	0.50	0.25	0.25		
中野区			1.00	25.50	2.00	0.33		0.83		
杉並	0.17		2.50	22.50	0.67		0.50	0.50	0.33	0.17
池袋				15.25					0.25	
北区		0.25	1.50	16.75	2.25	0.50		0.50		
荒川区	1.50	0.50	2.50	25.50	7.50	0.50				
板橋区			0.33	9.50	0.67			0.17	0.33	
練馬区		0.40	0.60	11.60	2.40	0.20	0.60	0.40	0.40	0.20
足立			0.50	24.50	3.00	0.25		0.50		
葛飾区			1.50	17.25	1.50			1.00		
江戸川	0.20	4.40	15.40	26.00	1.40	0.60		1.20		0.20
八王子市	0.50	5.25	14.50	40.25	2.75	0.75	0.25	0.50	0.25	
西多摩										
南多摩	2.00	0.25	3.75	17.75	4.75	0.50	0.50	1.00		0.25
町田	0.25		12.25	56.25	5.50	3.00	0.50	2.00		0.50
多摩立川			1.00	8.00	1.83		0.33	0.17		
多摩府中	0.10		1.10	11.20	0.90	0.40		0.60	0.10	
多摩小平	2.67	0.50	5.17	27.00	1.67	0.50		0.83		0.17
島しょ				5.00	4.00					

東京都	0.52	0.44	2.82	19.05	1.80	0.41	0.28	0.57	0.08	0.06
-----	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------

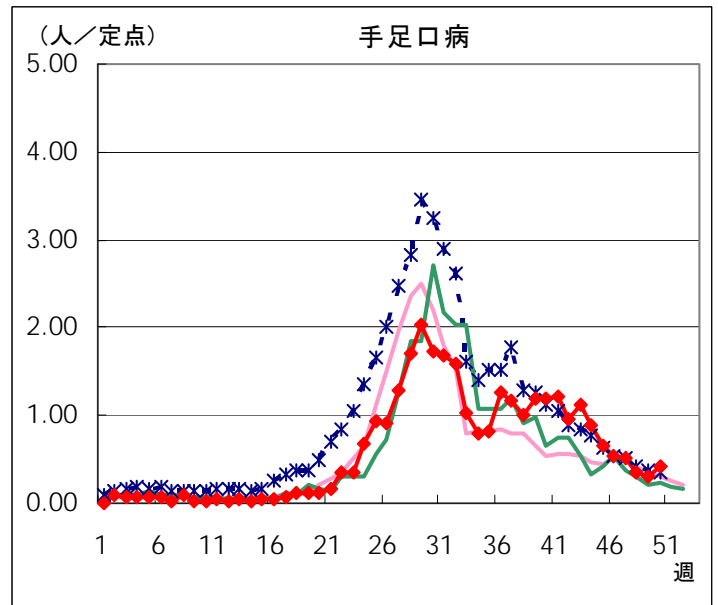
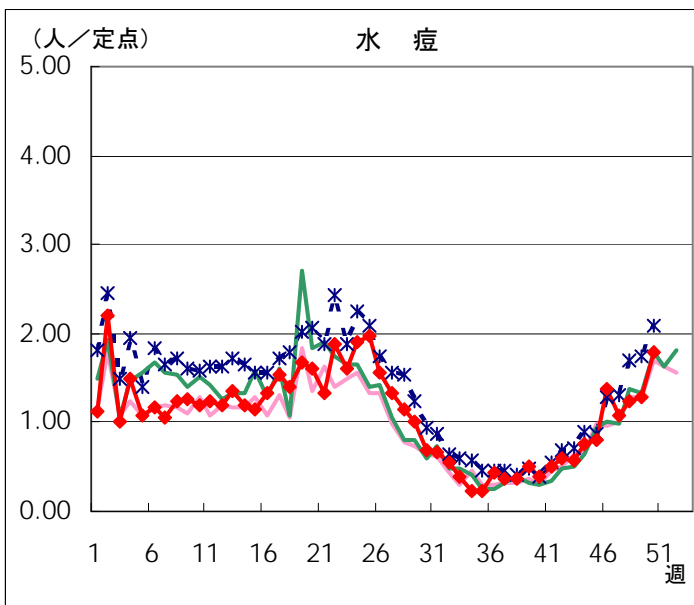
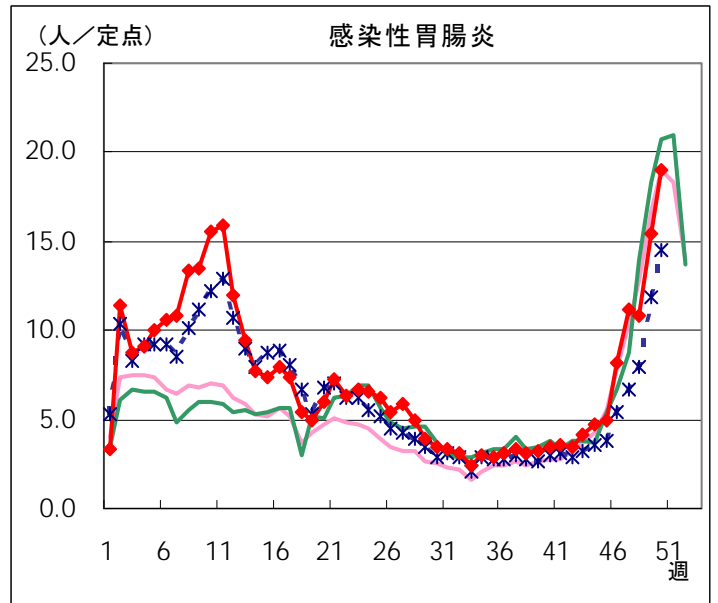
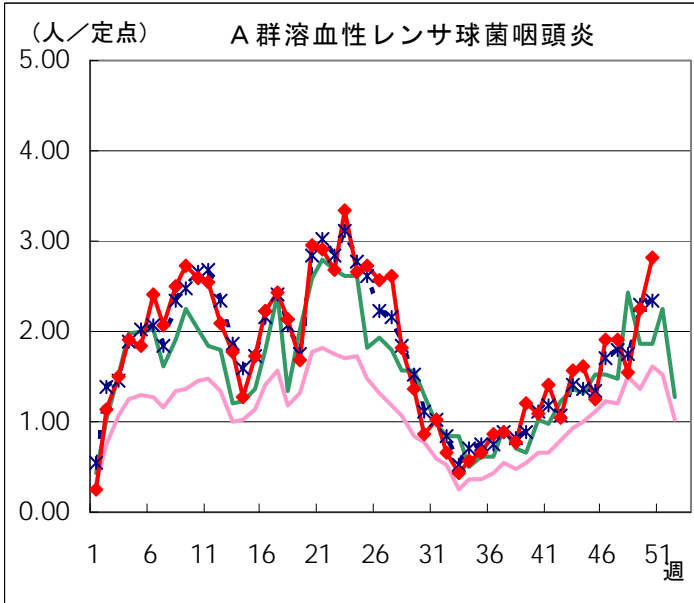
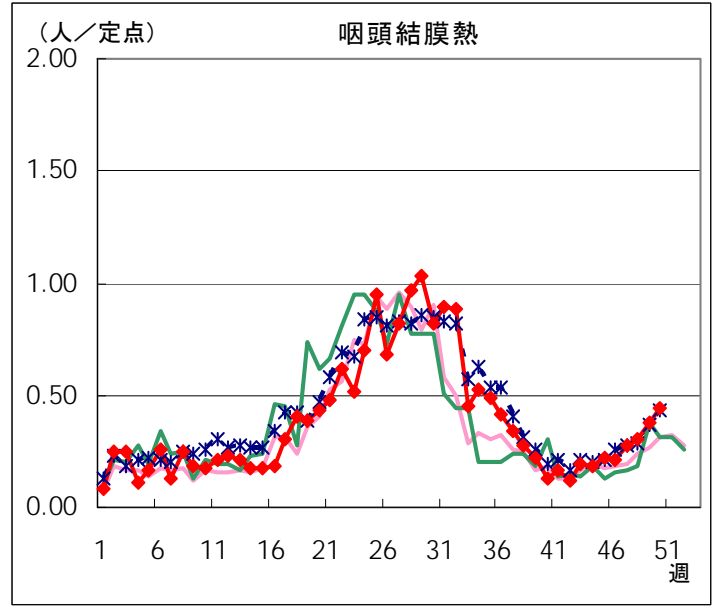
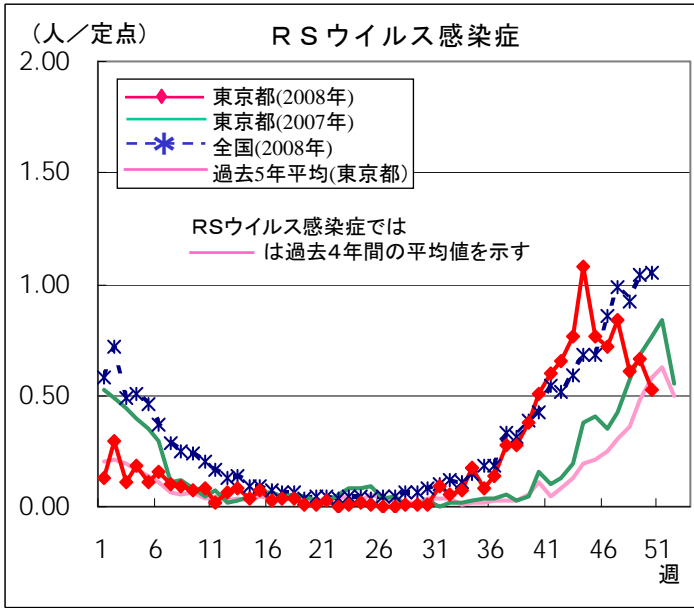


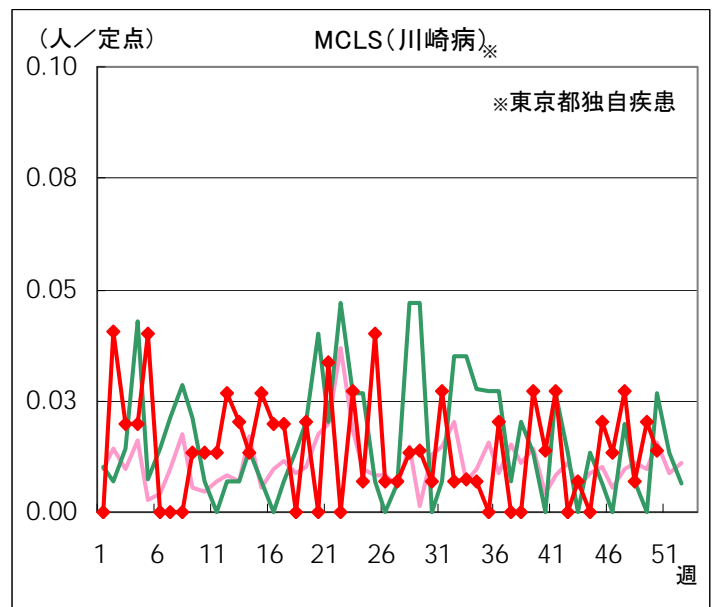
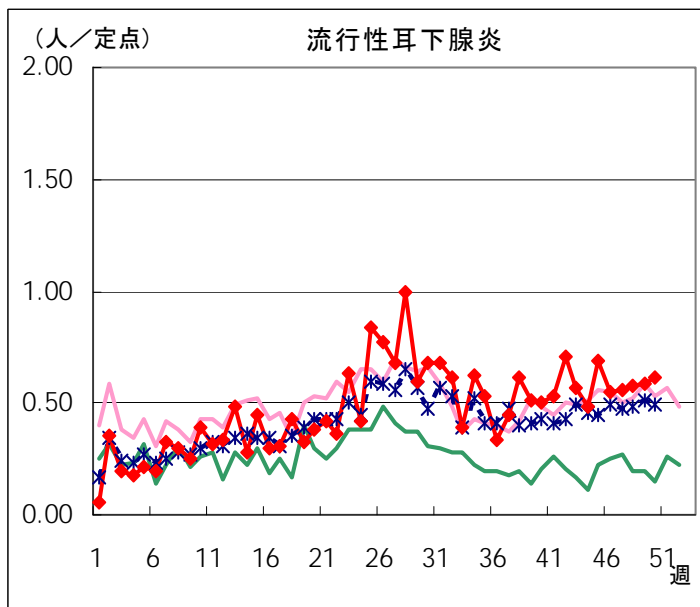
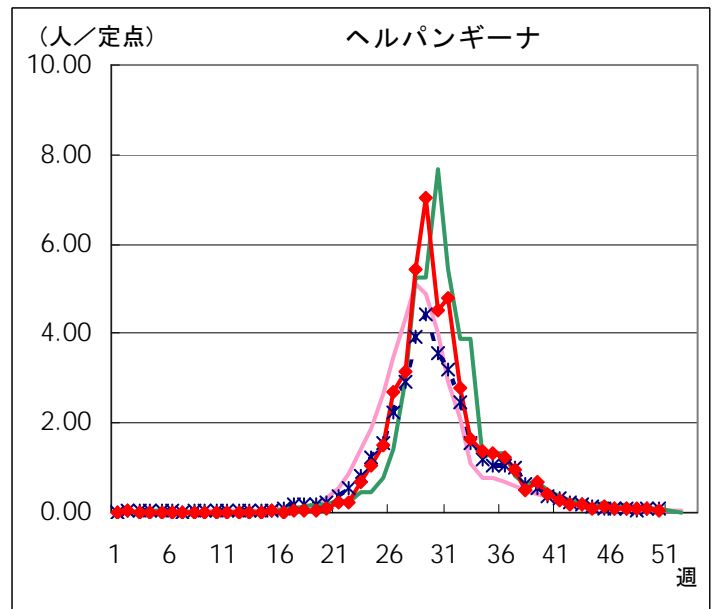
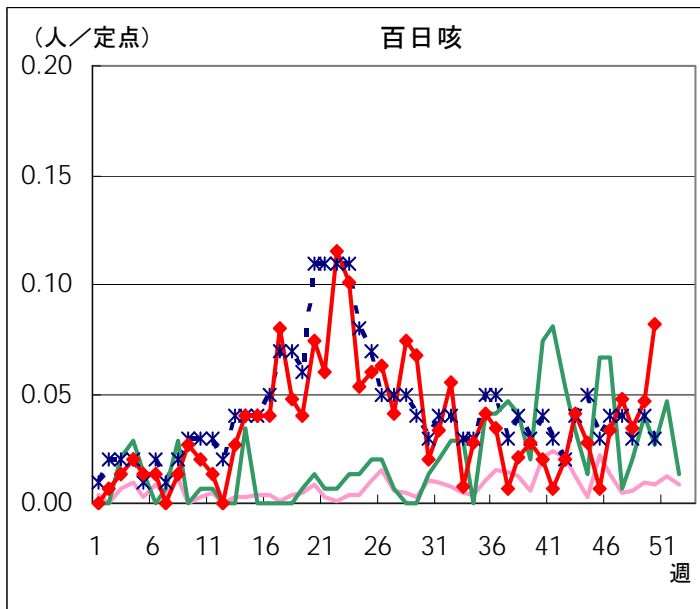
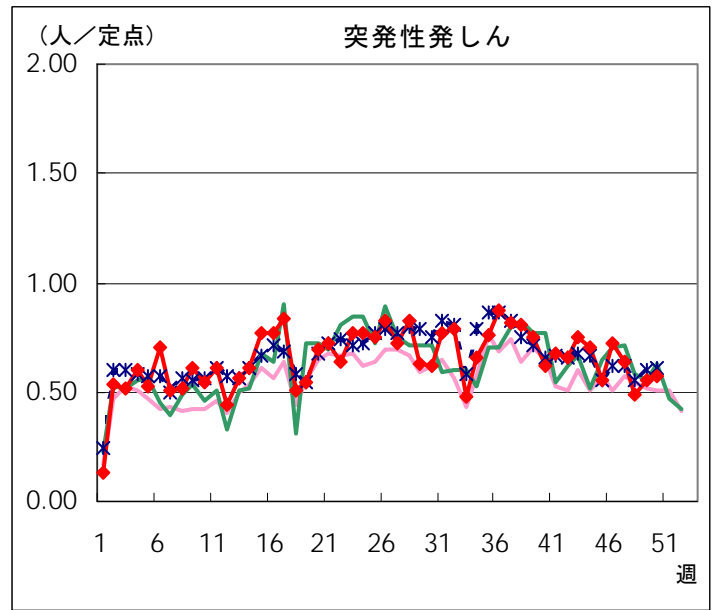
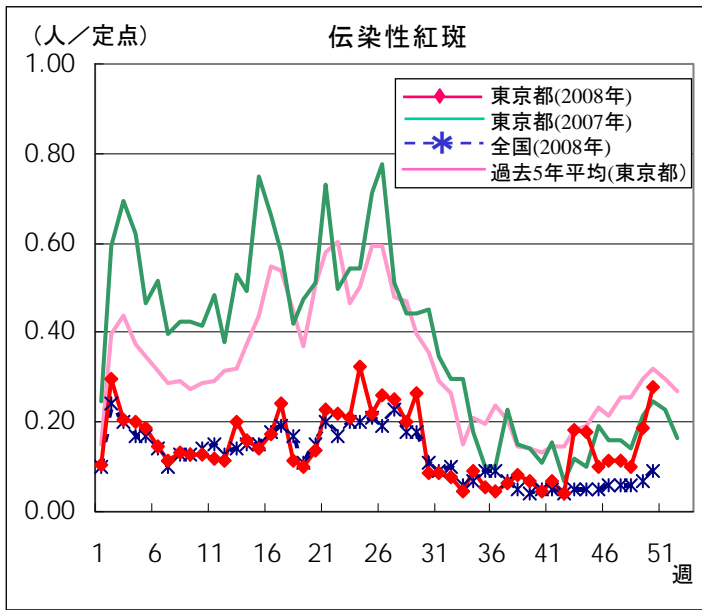
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	0.33		0.33	0.25		
中央区	1.00			1.00		2.00
みなと	0.17			1.38		
新宿区				3.00		0.50
文京	0.33			0.60		2.00
台東	0.67			2.20		
墨田区	1.33			2.00		
江東区	1.75			4.00		
品川区	0.33	0.17		2.50		
目黒区				0.17		
大田区	0.33			0.56		
世田谷	1.13		0.13	1.53		
渋谷区	0.25			0.83		
中野区	0.33			1.22		1.00
杉並	0.83			2.42		
池袋	0.75			3.17		
北区	0.25			1.83		
荒川区	0.50			8.25		
板橋区		0.17		1.90		1.00
練馬区	0.20			4.08		
足立	3.25			2.00		
葛飾区		0.25		11.56		
江戸川				4.83		0.50
八王子市	1.25			1.00		
西多摩				1.44		
南多摩	1.00			2.33		
町田	3.00	0.25		3.56		
多摩立川	0.17			0.92		
多摩府中	0.20			1.43		
多摩小平	0.83			2.36		0.50
島しょ						

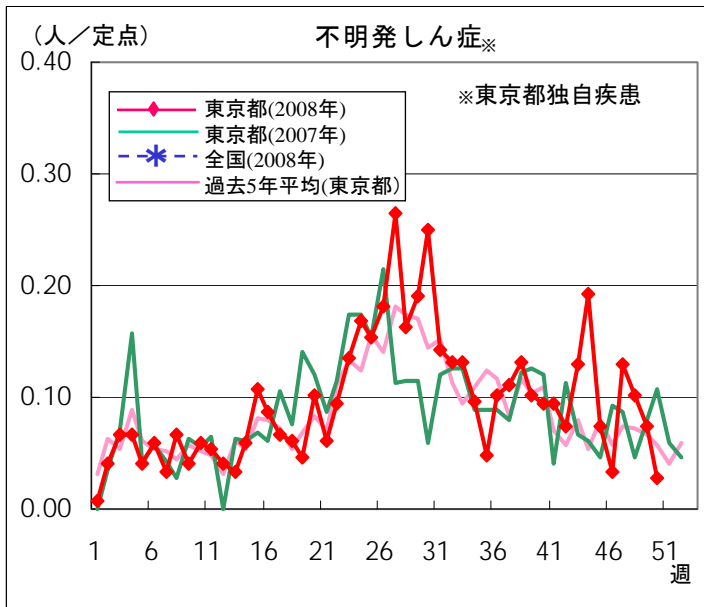
東京都	0.61	0.03	0.01	2.40	-	0.26
-----	------	------	------	------	---	------

# 定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年50週現在

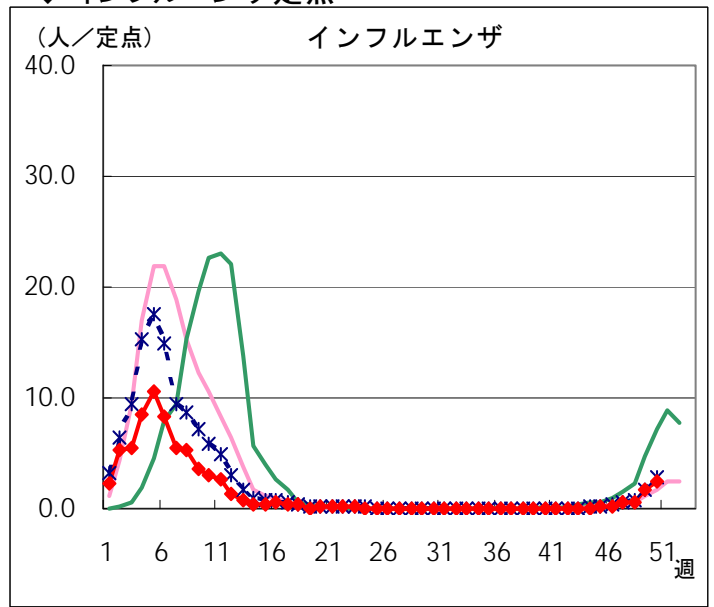
## ◆ 小児科定点



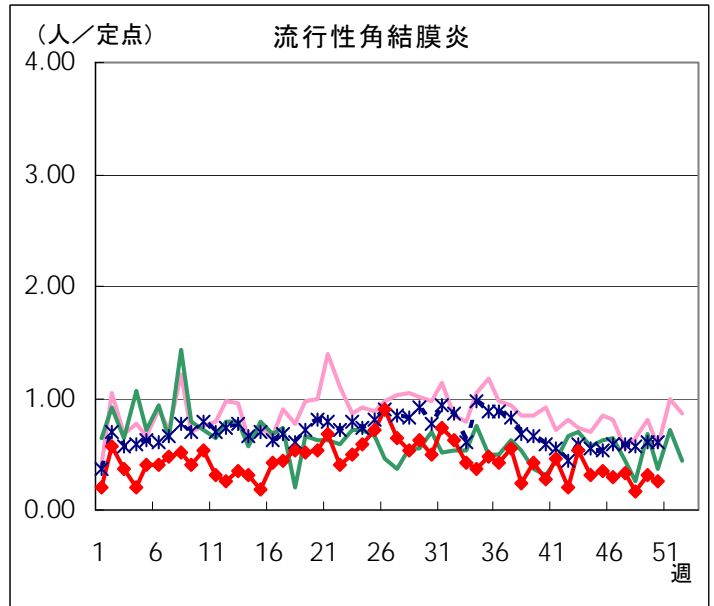
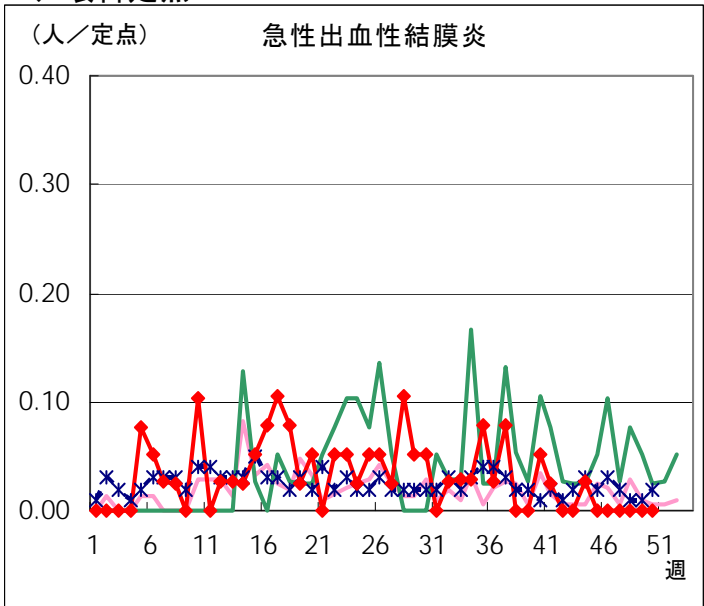




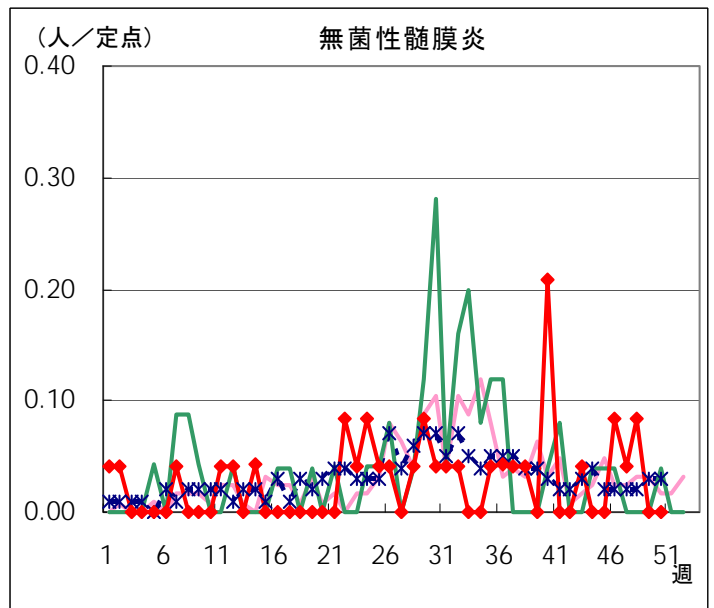
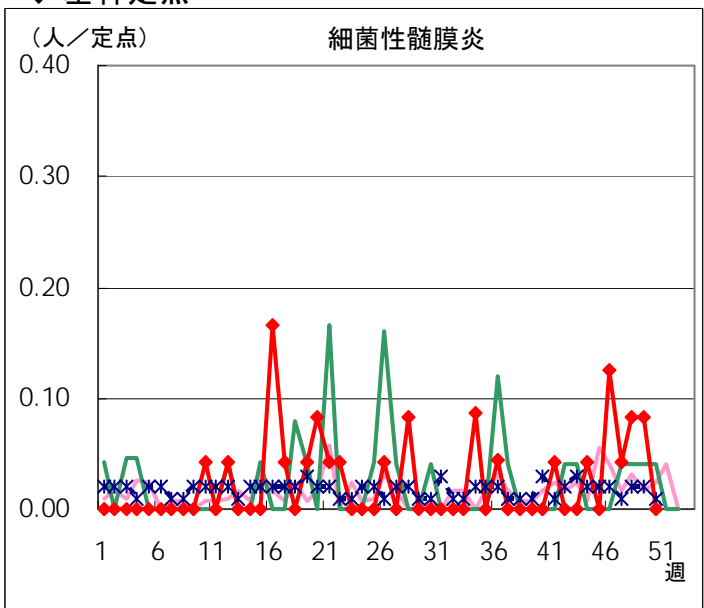
◆ インフルエンザ定点

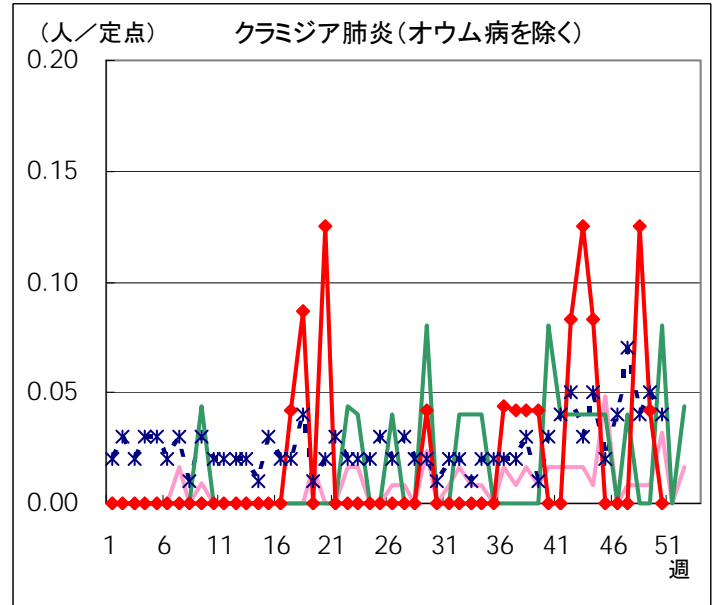
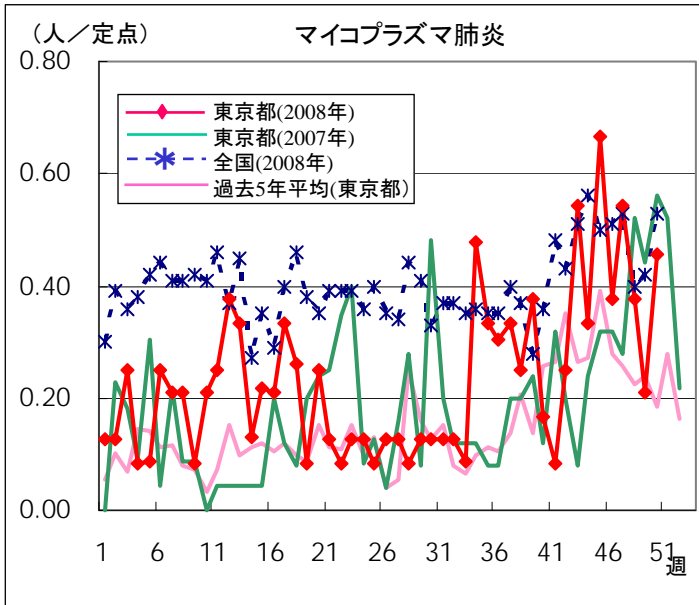


◆ 眼科定点

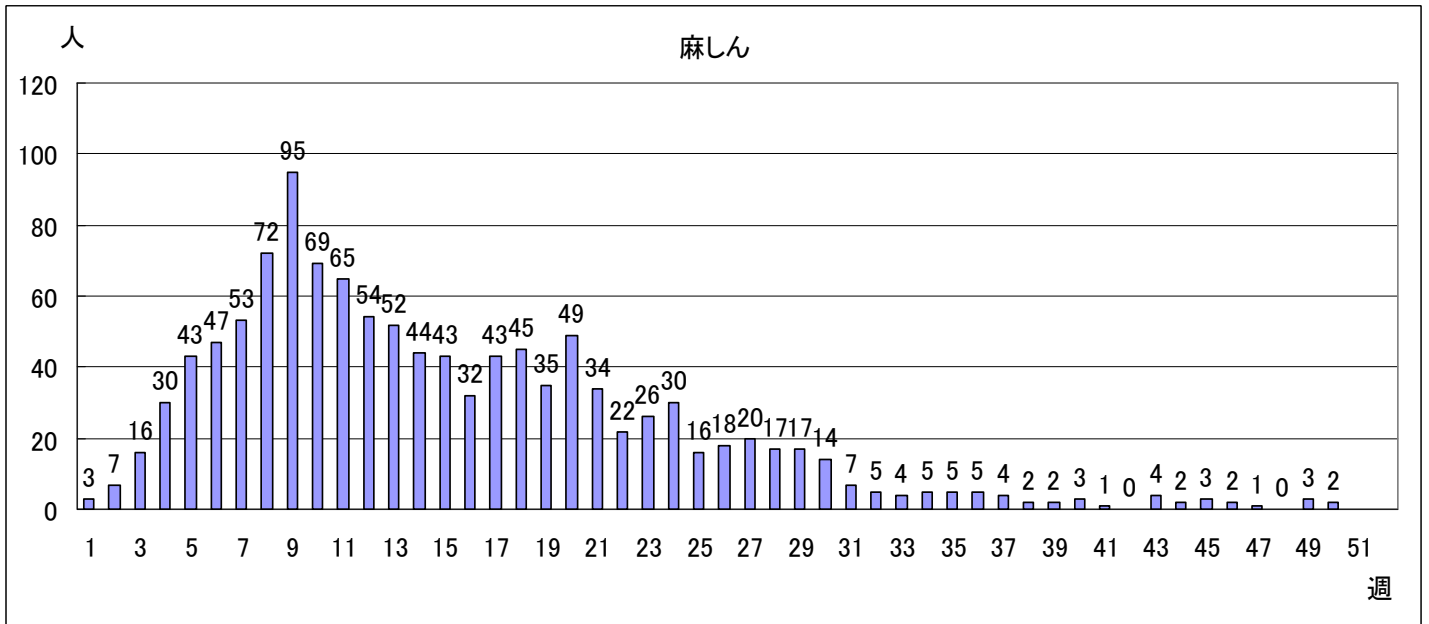


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年50週現在



## 定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果等に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
みなと	2		
	1		
新宿区	1		
	4		
	1		
台東	8		
	1		
	2		
品川区	5		
目黒区	1		
大田区	1		予防接種を受けていません。
	2		
	2		
世田谷区			父がA型発症、母と娘は現在発症なし。
	1		
中野区	1	1	6歳児はインフルエンザA型、12歳児はB型です。
	2		
	1		
	1		
	3		
	2		
池袋	2		2人ともA型で、1人はインフルエンザワクチン接種あり。
	10		
	1		
西多摩	3		

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
南多摩	7	5	
多摩立川	1		
	3		
	2		48歳・21歳2名ともA型。
	1		
多摩小平	6		
	1		
	2		
	5	1	
	5		
		1	
	5		
	3		
八王子市	5		
	1		

## 病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

\*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
11/20	喘息性気管支炎	5M	咽頭拭い液	RSウイルス	遺伝子
11/27	髄膜炎	3	髄液	エンテロウイルス	
11/27	けいれん	2	髄液	エンテロウイルス	
11/28	不明発しん症	2	咽頭拭い液	EBウイルス エンテロウイルス	
11/28	流行性角結膜炎	67	結膜拭い液	アデノウイルス	
11/29	上気道炎 急性胃腸炎	9M	糞便	ノロウイルス	
11/30	急性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルス	
12/1	溶連菌感染症	9	咽頭拭い液	A群溶連菌(T-25型) MSSA(コアグララーゼV型)	分離培養 血清型別
12/1	発熱 扁桃炎 頸部リンパ節腫脹	1	咽頭拭い液	EBウイルス	遺伝子
12/1	肺炎 播種性血管内凝固症候群 急性呼吸窮迫症候群	3	鼻汁	RSウイルス	
12/1	肺炎	2	咽頭拭い液	RSウイルス アデノウイルス エンテロウイルス	
12/1	急性咽頭炎 けいれん	8	咽頭拭い液	アデノウイルス	
12/1	意識障害 低血糖 髄膜炎	1	髄液	エンテロウイルス	
12/2	インフルエンザ	39	記載無し	インフルエンザウイルスAH3型	
12/2	不明発しん症	4	咽頭拭い液	EBウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
12/2	喘息発作	2	咽頭拭い液	アデノウイルス ライノウイルス RSウイルス	



検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
12/2	ウイルス性胃腸炎	1	直腸拭い液	ノロウイルス	遺伝子
12/2	アナフィラキシー 胃腸炎	記載無し	直腸拭い液	ライノウイルス	
			鼻汁		
12/2	急性気管支炎	4	咽頭拭い液	ライノウイルス	
12/3	発熱	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6、7型	
12/4	急性咽頭炎	10	咽頭拭い液	アデノウイルス	
12/4	急性咽頭炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス RSウイルス	
12/4	上気道炎 発熱	4	咽頭拭い液	アデノウイルス RSウイルス	
12/4	急性上気道炎 咽頭炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス エンテロウイルス	
12/4	急性胃腸炎	9M	直腸拭い液	エンテロウイルス	
12/4	胃腸炎	2	糞便	ノロウイルス	
12/5	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
12/5	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス エンテロウイルス	
12/5	不明発しん症	6M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
記載無し	RS細気管支炎	2	咽頭拭い液	RSウイルス エンテロウイルス	
記載無し	インフルエンザ	12	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週
ウイルス	アデノウイルス	6	14	18	5	8	5	5	9
	ライノウイルス	2	6	4	6	6		2	5
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス		1						
	エンテロウイルス71		4						
	その他のエンテロウイルス	8	14	5	8	8	14	9	9
	単純ヘルペスウイルス			1	1	1			
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7		12	3	4	1	5	3	3
	EBウイルス		3		2	2	3	3	3
	サイトメガロウイルス		4	1				1	
	ムンプスウイルス	3	2	1	4	4	6	2	
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19						1	1	
	RSウイルス	7	7	10	10	11	9	6	7
	ノロウイルス		2	1		6	6	3	4
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1						3	1	
	インフルエンザウイルスAH3					2	2	2	2
インフルエンザウイルスB	2			1					
デングウイルス						1			
その他のウイルス	1								
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌			1	1	2			
	溶血性レンサ球菌				2	1		5	1
	その他の細菌	1		1		1			
その他の病原体				3		1	1	1	

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年42週～49週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	27	46	91	61	57	2	10	7	4	10		26	23	5			146	
ウイルス	アデノウイルス		22	22	1	1		3	1			2	7				11	
	ライノウイルス	1	3	13	3	2						5	2				2	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	1
	エンテロウイルス71			1	1	2												
	その他のエンテロウイルス	1	6	11	10	8	8		3	8		6	1	1				12
	単純ヘルペスウイルス					1												2
	水痘・帯状疱疹ウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		2	1						2		10		2				14
	EBウイルス								1	1		4	7					3
	サイトメガロウイルス									1		1	1					3
	ムンプスウイルス					4								15	3			
	麻しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19												1					1
	RSウイルス		8	56	2													1
	ノロウイルス			1	21													
	ロタウイルス																	
	インフルエンザウイルスAH1	3	1															
	インフルエンザウイルスAH3	8																
インフルエンザウイルスB	3																	
デングウイルス																	1	
その他のウイルス			1															
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																4	
	溶血性レンサ球菌							9										
その他の細菌			2														1	
その他の病原体		1	5															

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2008年11月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり 報告数	報告医療 機関数	定点医療 機関数
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	男	93	1.69	55	55
		女	99	1.80		
	性器ヘルペスウイルス 感染症	男	39	0.71		
		女	26	0.47		
	尖圭コンジローマ	男	38	0.69		
		女	16	0.29		
	淋菌感染症	男	63	1.15		
		女	15	0.27		
	膣トリコモナス症*	男	1	0.02		
		女	14	0.25		
梅毒様疾患	男	3	0.05			
	女	1	0.02			
基 幹	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	男	76	3.17	24	24
		女	49	2.04		
	ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	男	38	1.58		
		女	18	0.75		
	薬剤耐性 緑膿菌感染症	男	2	0.08		
		女	1	0.04		
2008/12/15集計						

\* 性感染症定点から報告される『膣トリコモナス症』とは、原虫の一種である膣トリコモナス(Trichomonas vaginalis)による疾患を指し、女性の膣、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【年齢階級別】2008年11月

男						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳	2					
20～24歳	12	4	6	5	1	
25～29歳	19	3	11	12		
30～34歳	22	7	5	16		
35～39歳	19	6	7	11		
40～44歳	6	7	2	9		1
45～49歳	3	7	3	4		1
50～54歳	4	1	2	3		
55～59歳	3	1		1		
60～64歳	1	3	1	1		1
65～69歳	2		1	1		
70歳～						
合計	93	39	38	63	1	3
先月数	100	56	49	79		6
増減数	-7	-17	-11	-16	1	-3

女						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳			1			
15～19歳	11	1		1		
20～24歳	37	8	9	8	4	
25～29歳	26	5	2	2	1	
30～34歳	12	3	2	2	4	1
35～39歳	8	4		1	1	
40～44歳	4	1	2	1	1	
45～49歳	1				1	
50～54歳						
55～59歳						
60～64歳		2			2	
65～69歳		1				
70歳～		1				
合計	99	26	16	15	14	1
先月数	124	29	25	16	18	2
増減数	-25	-3	-9	-1	-4	-1

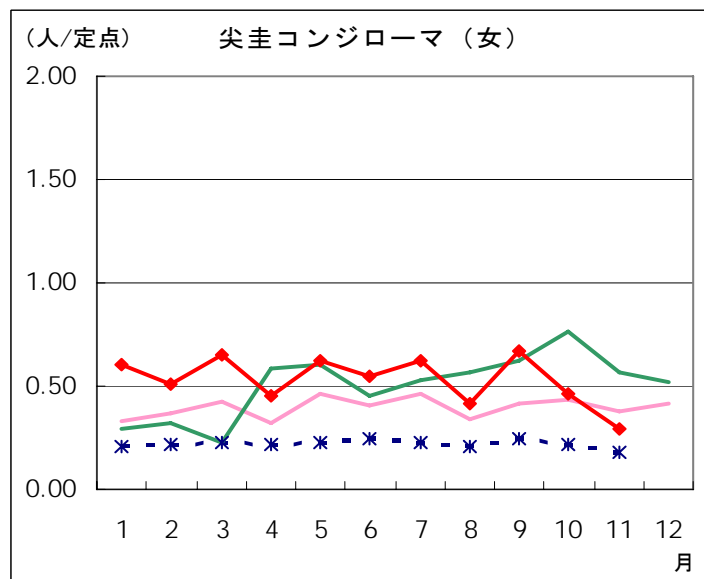
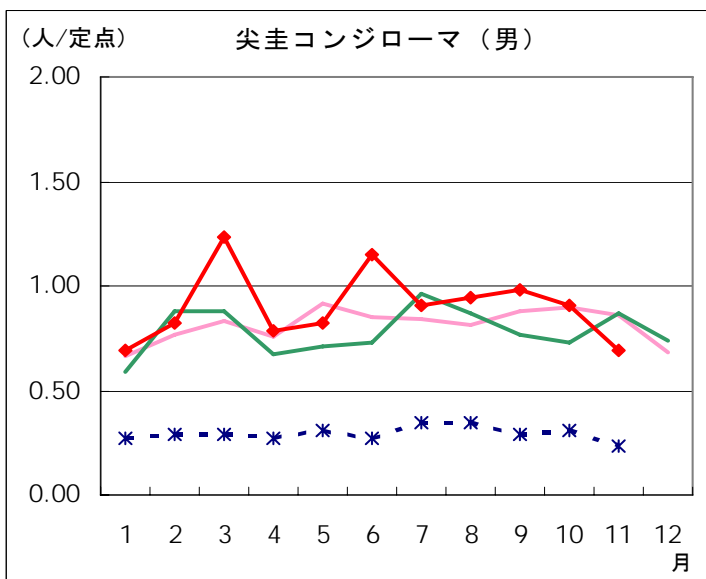
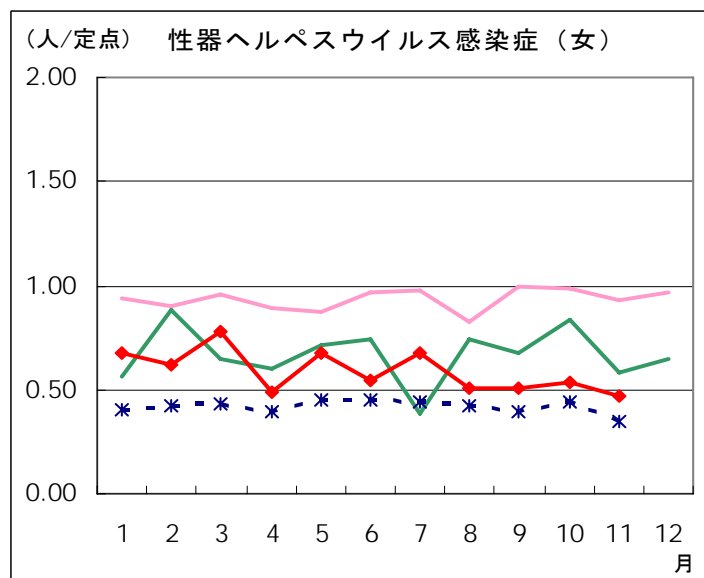
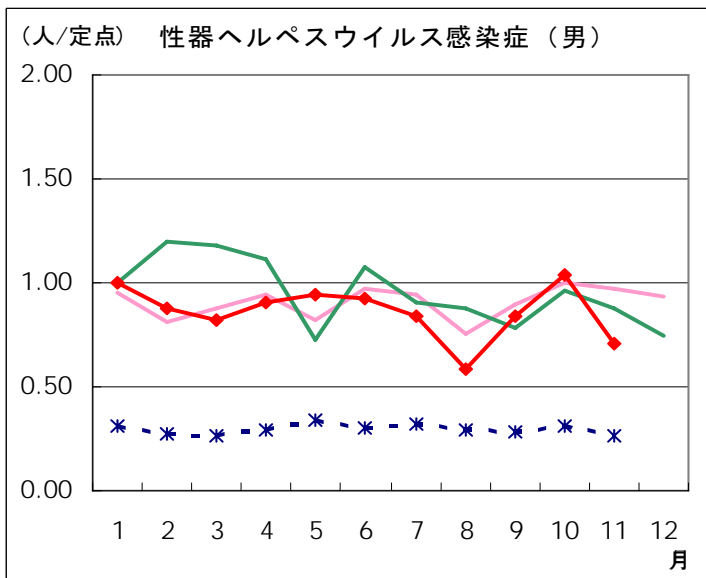
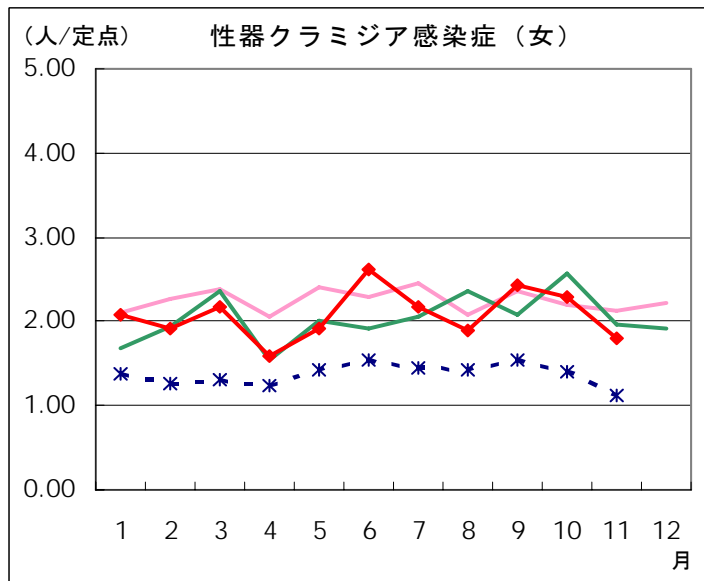
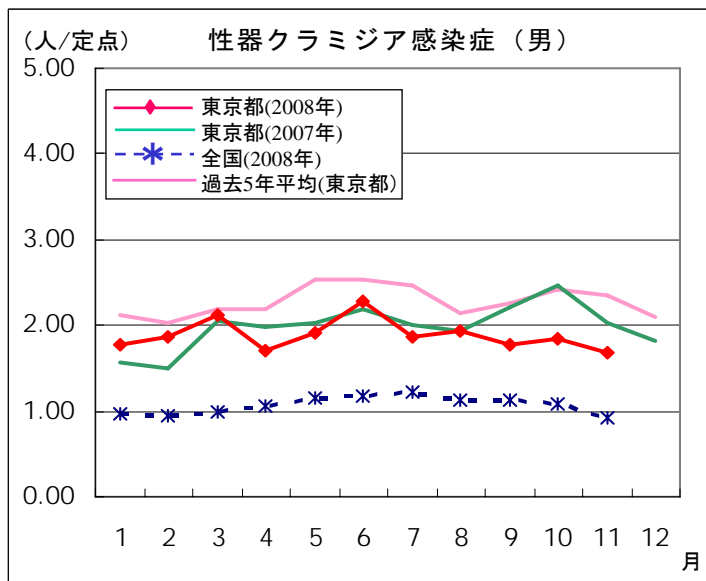
月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数 【保健所別】 2008年11月

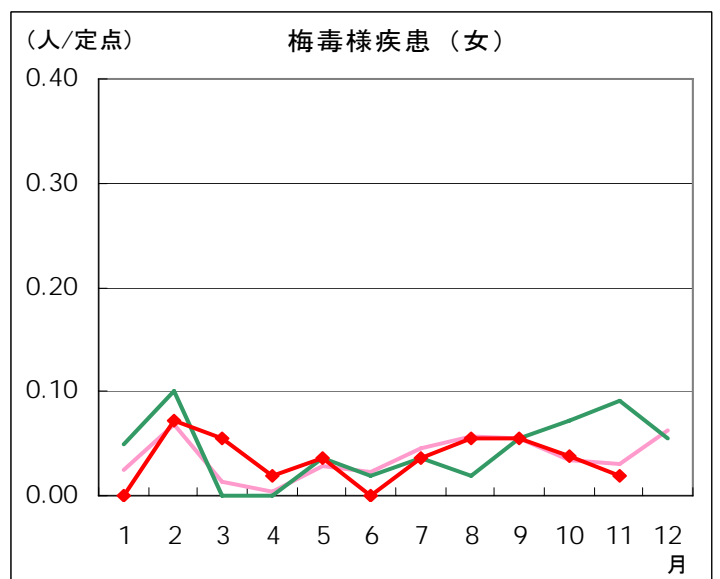
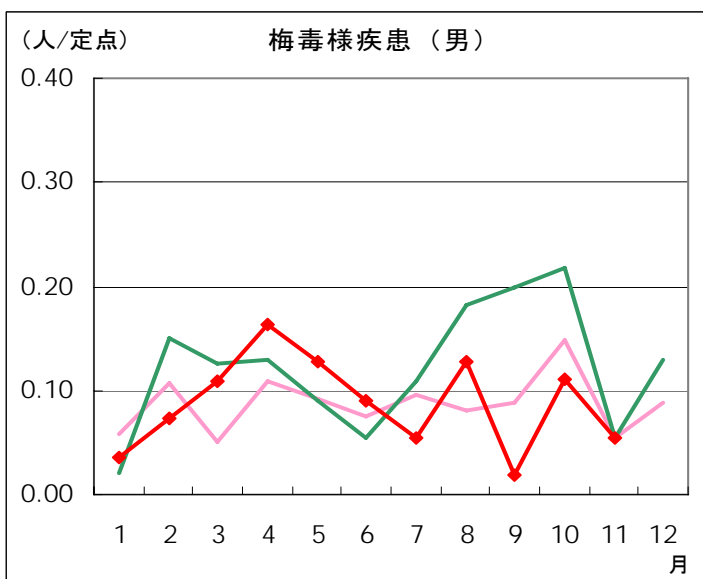
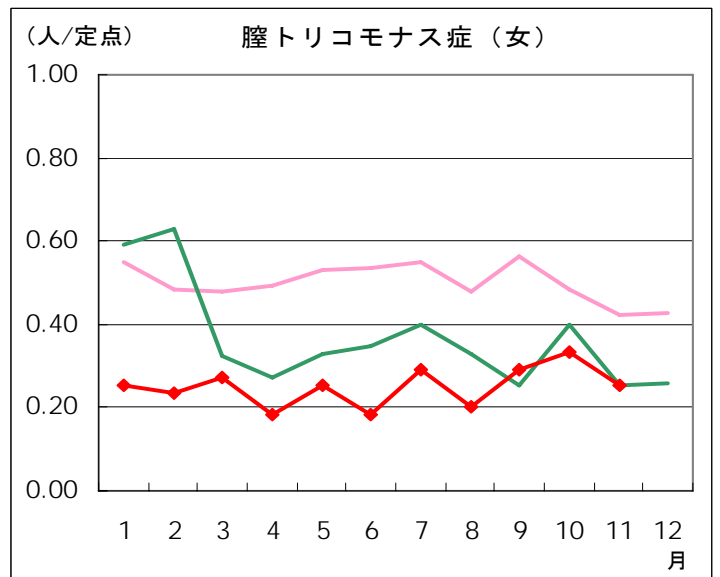
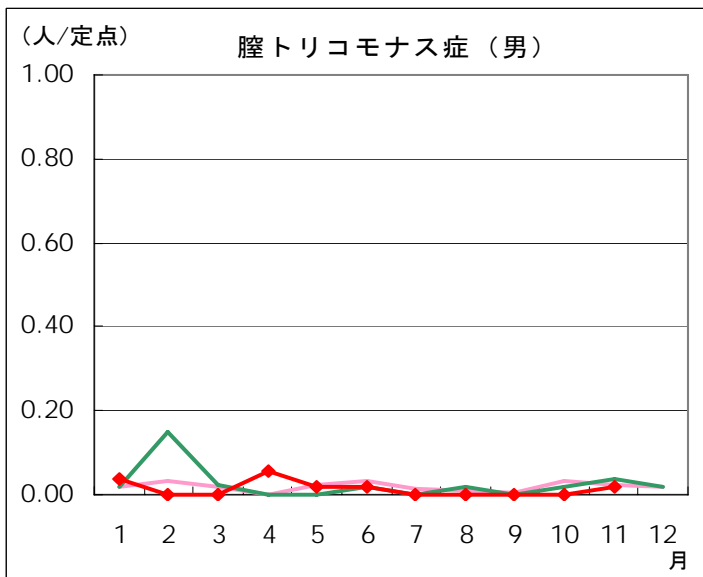
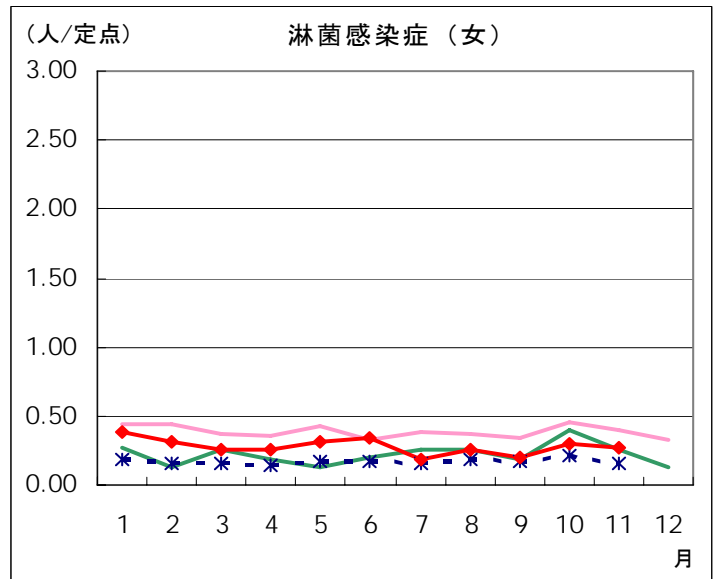
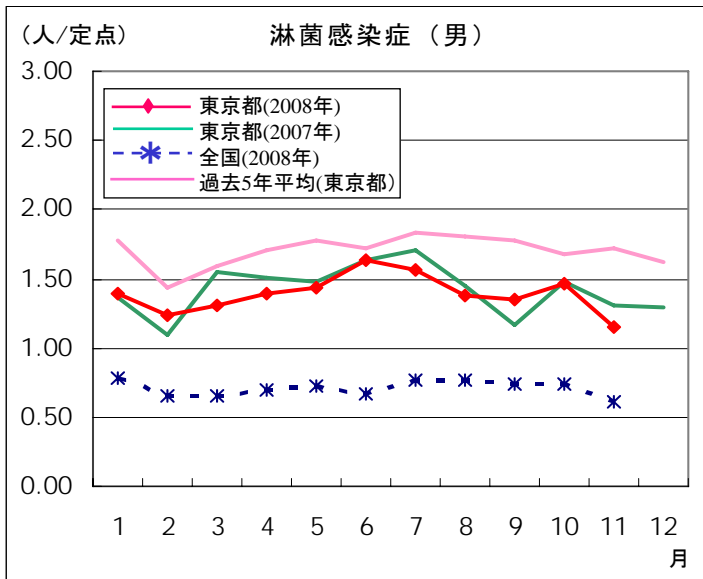
男							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	16	6	1	6		
中央区	3	4			2		
みなの	2	2		2	3		
新宿区	6	22	14	18	20		2
文京	1	4	2		7		
台東	3				2		
墨田区	2	2			1		
江東区	2	10	5	4	7		
品川区	1						
大田区	2	1			3		
渋谷区	5	2	5		1		
中野区	2	4	1				
杉並	2						
池袋	3	16	5	9	6	1	1
北区	1	1		1			
荒川区	1						
板橋区	2			1	1		
足立	2	7			2		
江戸川	2		1	1	1		
八王子市	4						
町田	1						
多摩立川	2						
多摩府中	3	2		1	1		
多摩小平	1						
合 計	55	93	39	38	63	1	3
定点当たり		1.69	0.71	0.69	1.15	0.02	0.05

女							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	1					
中央区	3	3			1		
みなの	2	15	5	4		1	
新宿区	6	9	6	5	5	1	1
文京	1						
台東	3	10	2		3	2	
墨田区	2		1				
江東区	2	3	1		1		
品川区	1						
大田区	2	5					
渋谷区	5	3	4	4			
中野区	2	1		1		2	
杉並	2	1					
池袋	3	8	3	2	1	1	
北区	1						
荒川区	1	1				1	
板橋区	2	4			1	2	
足立	2						
江戸川	2	11				1	
八王子市	4	12	1		1	1	
町田	1	2				1	
多摩立川	2	10	3		1	1	
多摩府中	3				1		
多摩小平	1						
合 計	55	99	26	16	15	14	1
定点当たり		1.80	0.47	0.29	0.27	0.25	0.02

# 月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2008年11月現在

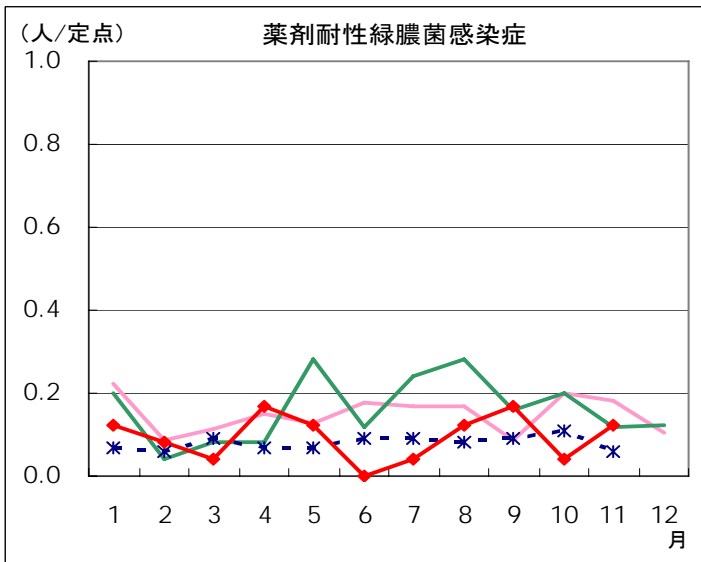
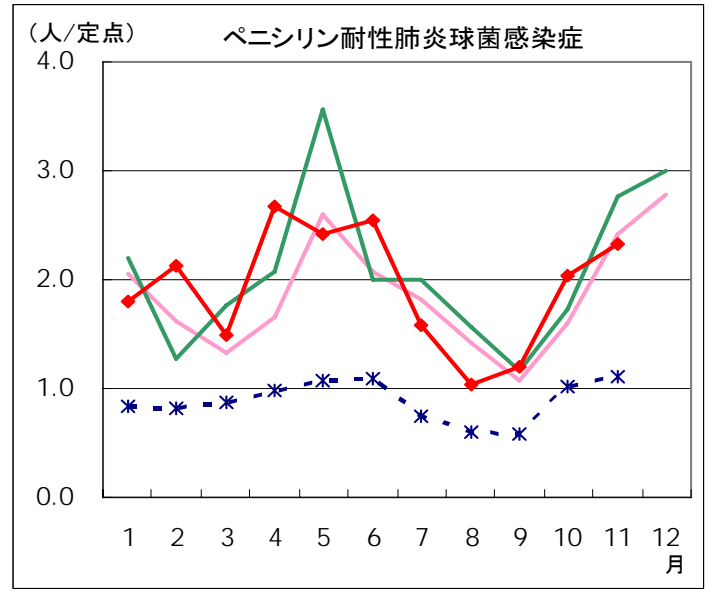
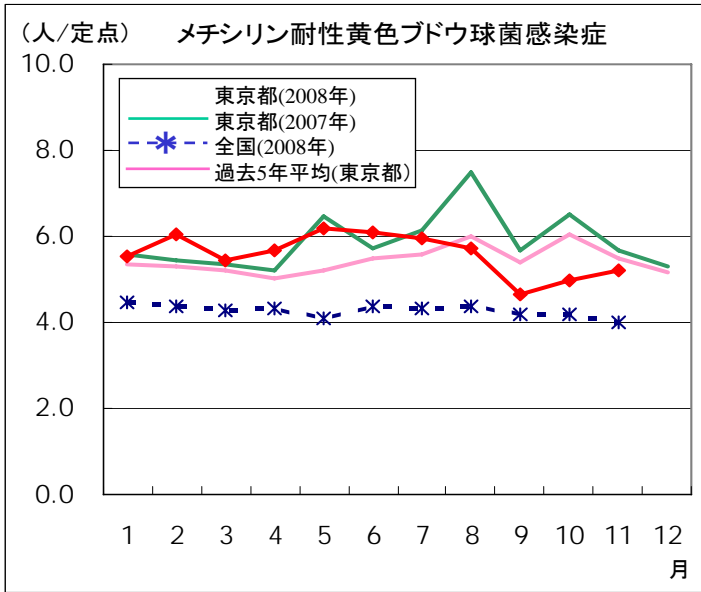
## ◆ 性感染症定点







◆ 基幹定点



## 月報告 病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

\*原則として検体受付日の順に掲載しています。

受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法
11/5	尿道炎	41	男	尿	淋菌	遺伝子 分離同定
11/5	尿道炎	50	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	
11/5	淋菌性尿道炎	39	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	
11/5	尿道炎	58	男	尿	クラミジア	遺伝子
11/10	クラミジア	24	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア	
11/11	尿道炎	31	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア	
11/12	尿道炎	33	男	尿	クラミジア	
11/17	肛囲疣贅	44	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス6型	
11/17	尿道炎	43	男	尿	クラミジア	
11/17	尿道炎	37	男	尿	クラミジア	
11/17	尿道炎	48	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア	
11/18	尿道炎	35	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア	
11/20	尿道炎	47	男	尿	髄膜炎菌	
11/25	尿道炎	47	男	尿	クラミジア	遺伝子
11/27	陰茎コンジローマ	36	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス6型	